



ネットモラルについて考える

2/13に、全国Webカウンセリング協議会の安川雅史氏をお招きし、安宅中学校全校生徒に向け、SNSに関する諸問題について考えるための教育講演会「インターネット利用の注意点～Twitter・LINE・スマートフォンの危険性～」を開催しました。SNSは便利で多様な利用法があるため、中学生も利用している人が多くなってきているのが現状だと思います。しかし、使用法を間違えると大変なことになるということを詳しく学んだのは、今回が初めてだったのではないのでしょうか。今回の話を参考にしながら、ネットを正しく利用し、情報を上手く活用できる人になっていきましょう。



熱く語る 安川雅史 先生

ネットモラル講演会を終えて

・ネットでのトラブルや危険を考えた手続きなどがとても大事だと分かりました。それにネットでの問題は、自分じゃなくて親、兄弟が一番責められるとわかり、しっかり親と相談してルールを決めて使いたいと思います。

・ウイルス対策をしたいと思った。

・めちゃくちゃ迫力のある方だった。全国区で活躍されているだけあって、レベルとかオーラとか違うなぁと思った。訴えるような物腰と、かなりきつい事件例はとても印象に残った。やっぱり徹底した注意と常に疑いの姿勢でいることが重要なんだと思った。

・ネットの危険性がよく分かりました。フィルターをかけることやルールを決めることの大切さがよく分かりました。自分はしっかりできているかと考えさせられました。

・私はこの講演会で、改めて怖いと思いました。言葉の書き方を間違えたり、悪口を書いて追いつめられ自殺したり、少しのことからいろんな人に迷惑かけたりするなど、色々なことが起こってしまうことがわかりました。これから、自分もスマホやアイフォンを持つことになるけれど、このようなことにならないように気をつけようと思います。

・私はこれまで個人情報もれることなど、気にしたことがありませんでした。でも、個人情報もれることで自分の人生が左右されてしまうのは嫌なので、これからはLINEなどを利用する時は、気をつけようと思いました。

・普段何気なく使っているインターネットの危険性を改めて感じました。今までも色々話を聞いたことはあったけれど、人事だと思っていたので、これからは、いつ自分に起こるか分からないという危機感を持って、自分で自分をしっかり守れるようにしてインターネットを使っていきたいです。

・よくインターネット無料動画がありますが、「無料」という言葉が一番怖いと分かりました。ちょっとしたふざけた心で、ネット上で広まり、消そうとしても消せなくなり、自分を苦しめることになるから、人として正しい行動をしないといけないと思いました。

・すごく身になる話だった。自分自信が気づかなくても周りの人が傷ついているかもしれないってことが改めてわかった。これからは、ちゃんと気をつけながら、正しく使っていこうと思った。

・Twitterとか、自分がつながっている人しか見ていないと思っていても、知らない人たちに見られている可能性があるって知って怖いと思った。軽い気持ちでやったことが全国に広まり、自分の個人情報が流出し、自分だけでなく、自分の家族まで傷つけてしまうことがあると思うと、もっと慎重にネットとつきあっていかなければならないと思った。帰ってからフィルタリングを確認しようと思う。



小松市立安宅中学校PTAだより

『平成 26 年度 安宅校下教育講演会』を開催いたしました。

講演会を終え、皆様よりたくさんのご感想をお寄せいただきましたので、一部ご紹介させていただきます。

演題 子供たちを取り巻くネット環境

講師 安川 雅史 氏 (全国 Web カウンセリング協会 理事長)

主催 安宅校下青少年健全育成協議会/安宅小中学校PTA

日時 平成 27 年 2 月 12 日(木) 19 時 30 分より

- ◇ 子供に持たせなければ…とっていたのですが、話を聞いて親が逃げてはいけなと感じました。子供に持たせるときは、いっしょに考えたいと思いました。また、子供が愛されていると感じることのできる親でありたいとも思いました。ありがとうございました。
- ◇ 命の重さを改めて痛感しました。子供を大切に、またその大切さを子供に伝えていこうと思います。
- ◇ もう一度、携帯電話の使い方、アプリの使い方について考えてみようと思います。フィルタリングの重みを強く感じました。子供の命・安全は、親がしっかりしなければと思いました。
- ◇ ネットの怖さがわかりました。フィルタリングをしていないので、必ずしようと思いました。子供を守る親になろうと思いました。
- ◇ ネットの怖さをものすごく知りました。使い方を教えられる親、相手の気持ちのわかる子に育てられる親になりたいと思います。我が子に「自分の子に生まれてくれてありがとう」とたくさん伝えていきたいと思います。
- ◇ 我が子に実際こんなことが起こったら…と考えながら聴いていました。今はまだ子供が小さいですが、大きくなった時のために、今から主人と話し合いをしていかなければと思いました。
- ◇ 「怖い」の一言です。ネットについてよく理解できていない自分が、安易に子供たちにネットを使わせていること自体、とても怖くなりました。もう少し勉強しなくてはとも思いました。こんなに真剣に最後まで聞けた講演は初めてです。ありがとうございました。
- ◇ 便利な世の中になった分、その使い方をしっかり伝えていかなければならないのだと感じました。すぐにつながられる、写真が撮れる、みんなに見てもらえる、ネットで検索できるなど便利な反面、いろいろな人に見られる、知られる怖さなども知っておかなければならないこと、また、親として子供を守るためのフィルタリングなども知ることができてよかった。
- ◇ フィルタリングの重要性を学びました。自宅に帰ったら、さっそくセットしようと思う。子供とネットについて話し合い、また親子のつながりを再確認したいと思います。
- ◇ 今までの子供に対する接し方について、改めて考えさせられました。
- ◇ 具体的な事例・実例を通して、親と子のあり方について考えさせられた。本気で子供と向き合うことの大切さ、教師も生徒ときちんと向き合うことの大切さを教えられた。親の役目、教師の役目を改めて考えたい。
- ◇ フィルタリングの大切さを感じました。今回このお話を聞いて、大変参考になりました。危険意識を持てただけでもよかったかも。お子さんに携帯を持たせている方にぜひ聞いてもらいたかったです。
- ◇ 「簡単に自殺をするような子供に育ててはいけない」「本気の思いは必ず伝わる」と言われてその通りだと思いました。
- ◇ ネットのこともいろいろと聞けたが、それ以上に「親」として子供にどう接するのかを考える機会となったことがよかった。もっと子供と会話をしていこうと思う。ありがとうございました。
- ◇ 物の使い方、言葉の使い方を間違わないように。自分には、自分の子供には、とってはいけな。他人事ではなく本当に身近なことであるということを身にしみて感じました。今日から、今から思い直し、行動に移せるように、移すようにします。
- ◇ 親の責任として、ネット接続機器を子供に安全な状態で持たせようと思いました。命を守るために危機感を持って、まずは自分が正しい知識を持つようと思います。ありがとうございました。

その他、たくさんのご感想をお寄せいただきました。ありがとうございました。